

平成 25 年度 各郡市の研究活動報告（新発田市・北蒲原郡）

会 長 坂 井 智
副会長 堀 文夫
井 部 隆
評議員 堀 文夫

1 研究活動の方針

(1) 活動方針

新潟県小学校教育研究会と連携して会員相互の研修を深め、教育実践の充実・向上を目指す。

(2) 活動の重点

- 授業研究を中心とした研修を進め、近隣の市町村や県立教育センター等からも広く指導者を招聘し研修の充実を図る。
- 部長・副部長を対象としたリーダース・トレーニング研修を継続する。加えて今日的な課題についての全体研修会を実施する。
- 新学習指導要領、郡市の方針を踏まえ、活動の充実に努める。

2 研究活動の実際

(1) 各研究部（専門部）による研修の充実

19部会を設置し、部会ごとに年3回の研修会を実施した。そのうち1回は授業研究を原則とするなど、研修会の充実を図った。また、部会をA部会（国語・算数など）、B部会（道徳・特活など）に分けて研修日を設定し、会員が複数の部会に参加できるようにしている。

第2回部会の講演者を第3回部会の授業者に迎える、第2回目で授業研究の内容に関連した研修会を実施し、第3回目の公開授業に生かす等、研究の継続性、関連性を考慮した部会運営がみられた。

(2) リーダース・トレーニング研修の実施

各研究部の部長・副部長を対象に「リーダース・トレーニング研修会」を実施した。県立教育センターの指導主事を招聘し、各教科部のリーダーとしての資質・指導力の向上を図るための研修を行った。

(3) 全体研修会の実施

夏季休業中、全会員を対象に、「学習指導改善調査のねらい、各問題作成の意図と対策、今後の授業改善に向けて」の3つの視点からパネルディスカッションを行った。学習指導改善調査の問題作成に携わった方々をパネラーとして招聘し、研修を深めることができた。

(4) 研究紀要の刊行

年度末に研究紀要を刊行し、全会員に配布する。

3 郡市小教研が関係した研究会

学校指定の研究会は実施せず、各教科・領域ごとに授業研究等を行う。